

AKNBE KOGYO

施工説明書

施工業者様用

AKナチュレ

内装ハンガー引戸ユニット

片引

(幅狭用共通)

・

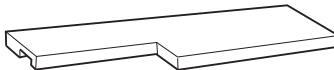
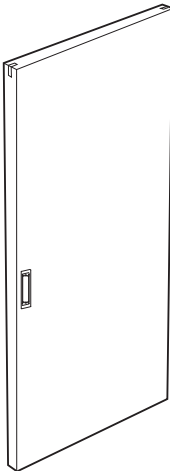

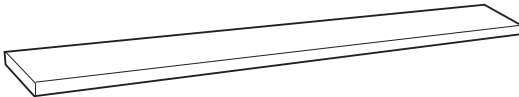

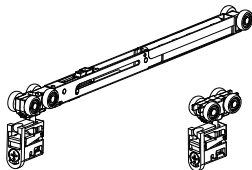
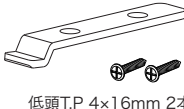




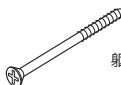
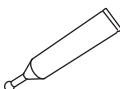




引違

このたびは、ABE KOGYO製品をご利用いただき、誠にありがとうございます。

!

施工にあたってのご注意

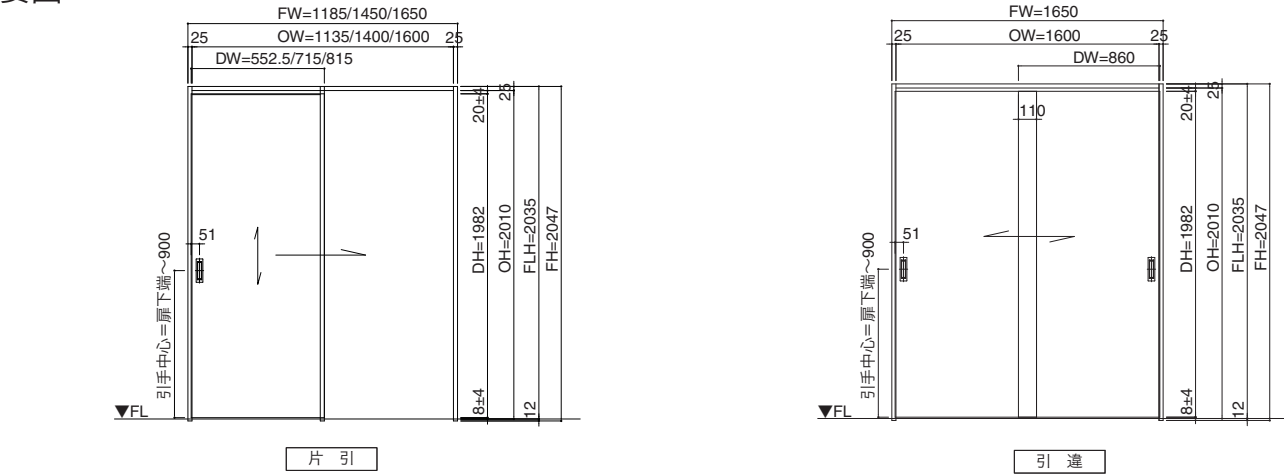
- この施工説明書をよくお読みになり、正しく取付けてください。誤った取付けをしますと、人身事故や家財の損害が発生する恐れがあります。
- 商品に破損や異常がないか、付属品の不足はないかをご確認ください。万一商品に破損や異常があった場合、また付属品の不備があった場合は、販売店または阿部興業株式会社までご連絡ください。
- 照明灯などの熱により、表面化粧が冒される場合があるので、熱源は1m以上離して作業してください。

扉 梱 包		枠 梱 包							
扉本体		上枠	片引	引違					
片引	引違								
1	2								
		縦枠 (カバー付)	1	2					
		戸当枠	1	—					
		方立枠	1	—					
ハンガーレール(ハンガーカバー付)		部 品 梱 包							
片引	引違	ソフトクローズ付 吊車	1	2		ソフトクローズ用 受け金具 片引:1 引違:2	 低頭T.P 4×16mm 2本		
各1	各2		1	2					
  ハンガーカバー		戸尻用吊車	1	2		板バネ 片引:1 引違:2	 バインドT.P 4×16mm 1本		
振れ止めガイド		枠組立ビス 躯体取付ビス	6	4	 枠組立ビス 躯体取付ビス 3.4×60mm	接着剤	1	1	
片引	引違		16	16					
1	2	ハンガーカバー用ビス	3	8	 ハンガーカバー用ビス 3.4×35mm	ビスキャップ 躯体取付用13mm ハンガーカバー用10mm	8	-	 躯体取付用13mm  ハンガーカバー用 10mm
								3	

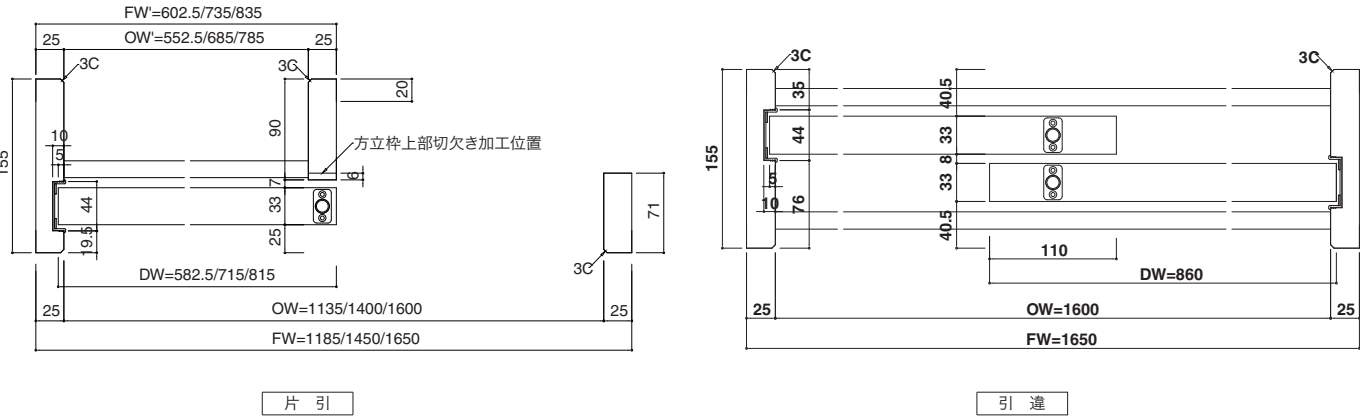
スタンダード(固定枠)		
サイズ	FW	FH
片引	1185・1450・1650	2047
引違	1650	

《納まり図》

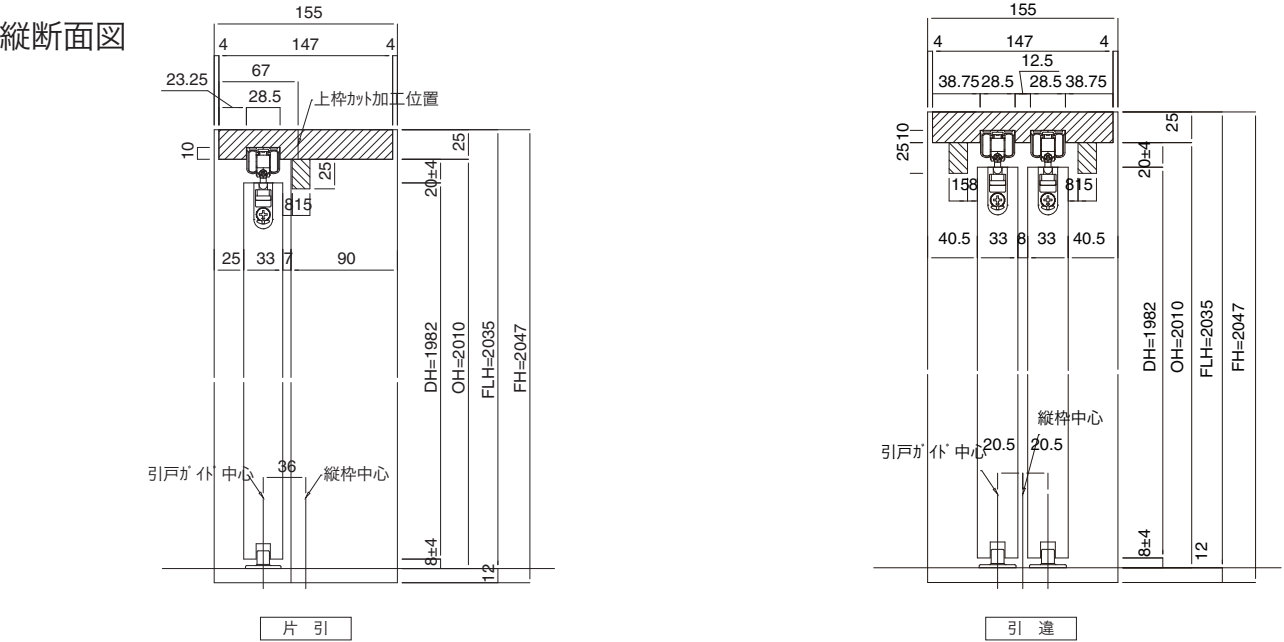
姿図



横断面図



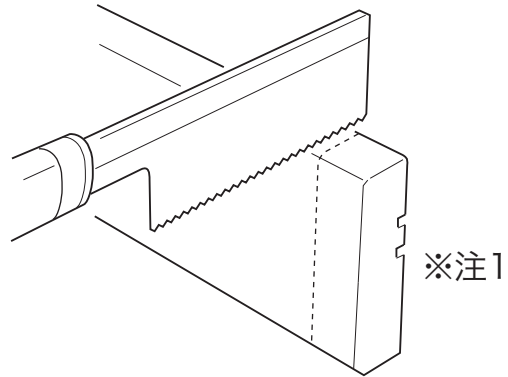
縦断面図



取付け順

1. 枠の組立て

①縦枠は、長めに設定してあります。
ご希望の現場施工に合わせて下端をカットしてください。



※注1

【1】12mm床埋め込みの場合

縦枠長さ 2047mm

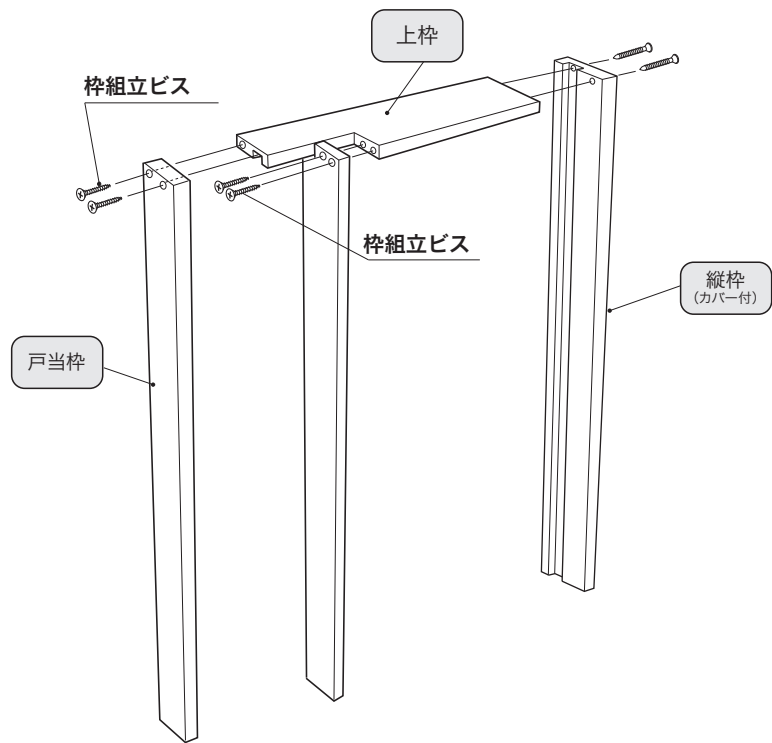
12mm

【2】フロア直置きの場合

縦枠長さ 2035mm

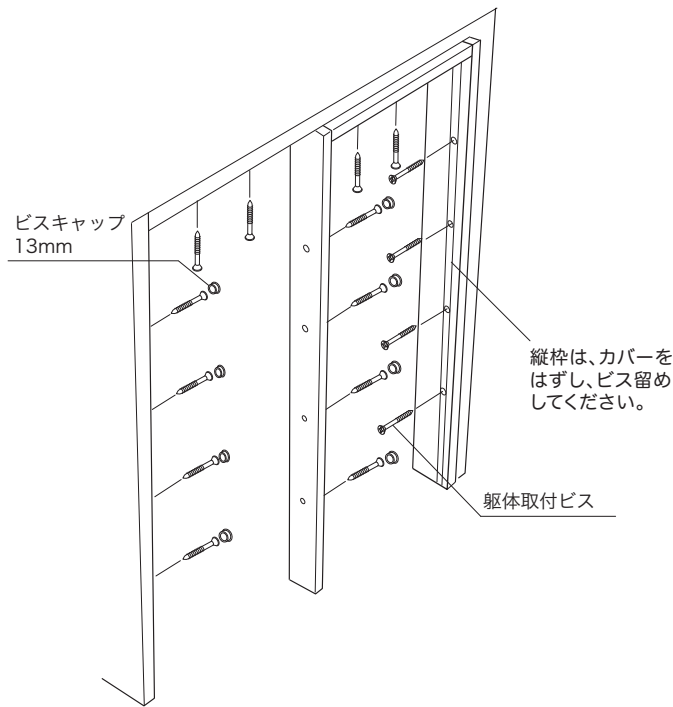
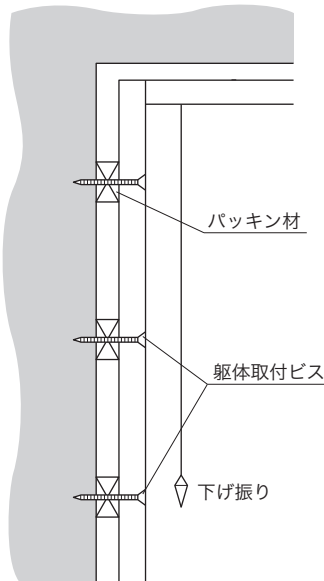
12mmカットしてお使いください

②縦枠及び戸当枠と上枠を、枠組立ビスで締め付けてください。



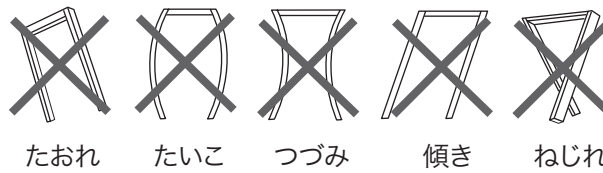
2. 枠の取付け

- ①開口部の水平・垂直を確認してください。
- ②枠を開口部に挿入し、下げ振りなどで水平・垂直を確認してください。



- ③上枠・縦枠・戸当枠・方立枠を躯体取付ビスで開口部に固定してください。必要に応じてパッキン材を併用してください。
- ④固定の後、方立枠や戸当枠の取付け穴にキャップを挿入してください。
- ⑤はずした縦枠のカバーを接着剤で固定してください。

※施工後の枠が下図にならないように水平・垂直および開口寸法の確認をしてください。



3. 部品の取付け

- ①上レールに吊車を挿入してください。
※レールの固定は皿ビスにて固定し、上ローラーと干渉しないことを確認してください。

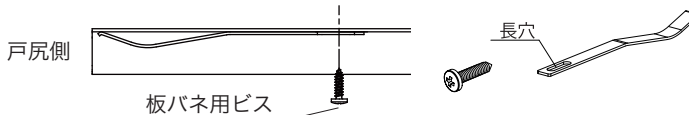
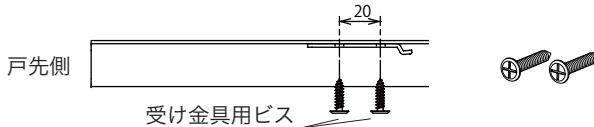
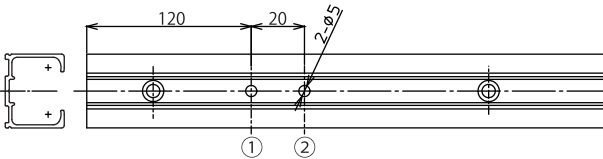
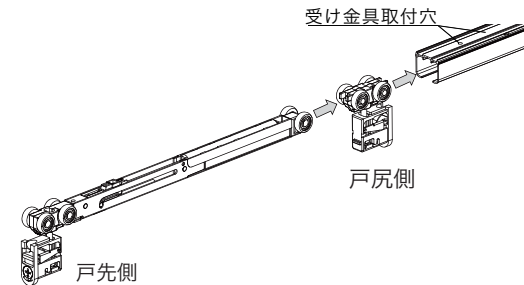
注意 吊車の挿入する向きに注意してください。

- ②受け金具、板バネを取り付けてください。
図のようにレールの下から取り付けてください。
取付けには付属のビスを使用してください。

<受け金具の取付け>
戸先の穴の位置に合わせて取り付けてください。

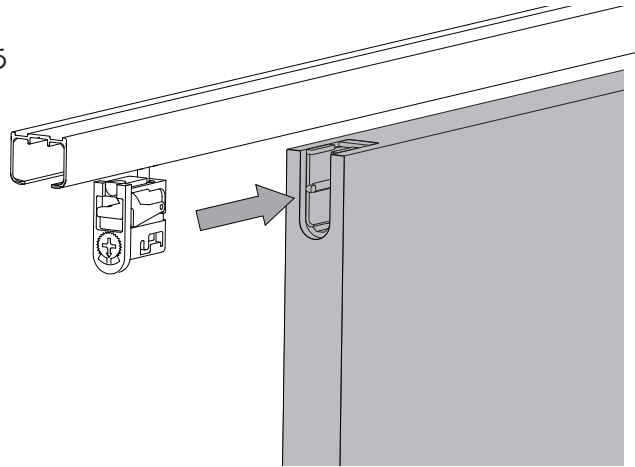
<板バネの取付け>
戸尻の穴の位置に合わせて取り付けてください。

※板バネは長穴で位置を調節できます。
固定ビスを緩めて位置調整を行なってください。
縦枠と板バネの距離を離すとブレーキの効きが強くなります。



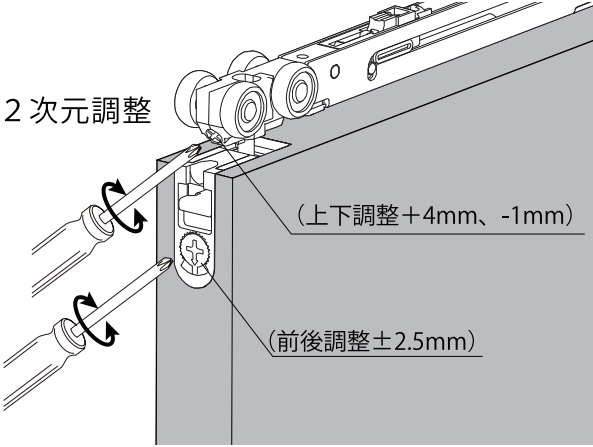
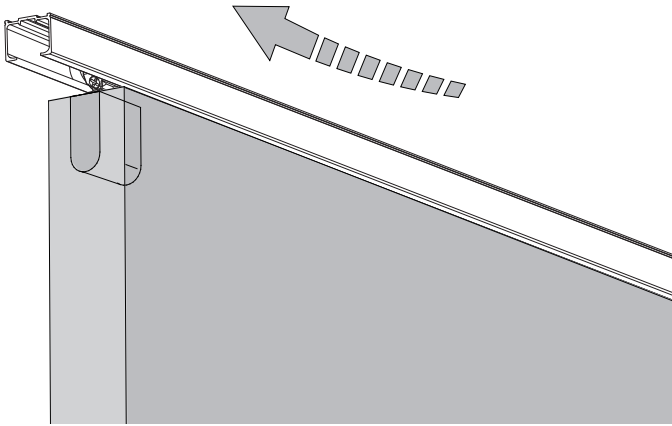
4. 扉の吊込み

①レールの取付け後、上ローラーを扉の両端のケースカバーに固定してください(カチッとはまる手ごたえがあります)。



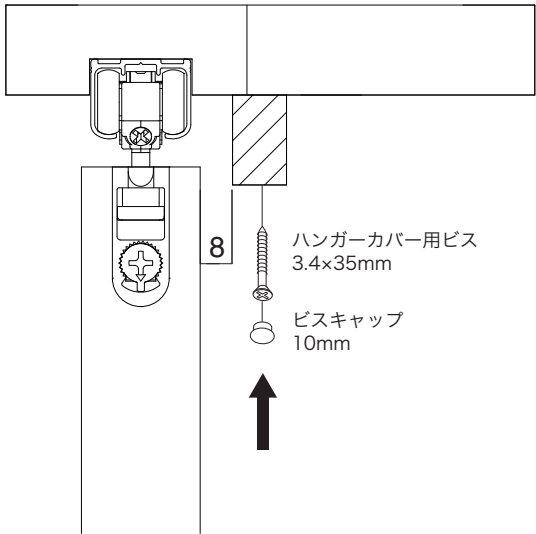
※真横から上ローラーをスライドし、セットしてください。

②扉の吊込み後、ゆっくりと扉を閉じ、ダンパーが作動することを確認してください。正常に作動しない場合は、扉をカチッというまで閉じ、再度確認してください。扉の調整が必要な場合に行ってください。



5. ハンガーカバーの取付け

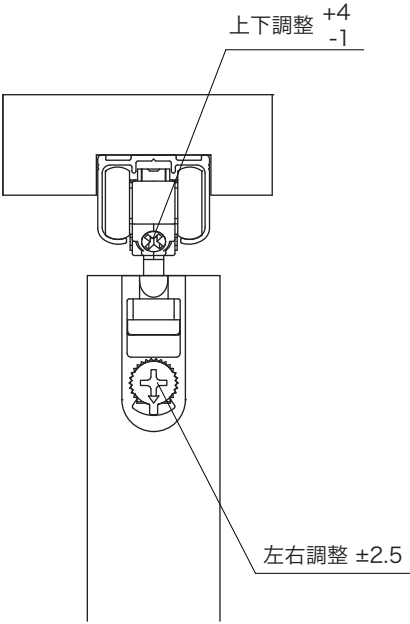
①扉の吊込み後、ハンガーカバーを付属のビスで取り付けてください。



6. 建付け調整

①吊車で、扉の上下・左右調整ができます。

吊車の小口からプラスドライバで建付け調整ができます。



注意 調整範囲以上回さないでください。破損の原因となります。

施工終了後の確認

施工が完了しましたら、下記の点について確認してください。

- ◆すべての部品が取付けられているか、また間違った取付けがされていないか確認してください。
 - ◆取付けネジが所定の位置に取付けられているか確認してください。
 - ◆ネジのゆるみや枠のガタツキがないか確認してください。
 - ◆ドア本体の開閉がスムーズに行えるか、施工上の不具合がないか再度確認してください。
- ※取付けが完了しましたら、扉が他の現場工事によって破損しないように「養生マット」をご利用ください。
- ※ダンボールはリサイクル品です。地球環境保護のため、回収業者に引き取っていただくようご協力をお願いいたします。